

# 支部協だより

第40号

発行所  
 NTT労組退職者の会  
 沖縄県支部協議会  
 沖縄県浦添市城間4-35-2  
 ☎098-870-7101  
 Fax.098-875-7450  
 責任者  
 黒島善市

## 総会のお知らせ

本年も総会へのご案内を「支部協だより」のみで周知します。御了承下さい。

出席の可否は、ハガキか御電話、またはFAXでお願い致します。

### 告示

左記の通り総会を開催します。

#### 記

一、日時 二〇〇四年十月十二日(火)午後三時～

十三日(水)午後一時まで。但し十三日はレクです。

一、場所 サンセット美浜(沖縄国民年金健康センター)

中頭郡北谷町美浜九番地一 ☎〇九八・九四七・〇一一

一、会費 三〇〇〇円

(但し、総会、懇親会のみは一、〇〇〇円)

また、止むを得ずシングルかツインの方は割増しとなります。



NTT労組沖縄特別支部 執行委員長 砂川博康  
 NTT労組退職者の会沖縄県支部 協議会会長 黒島善市

\*なお出席希望者(宿泊の有無も)は九月二七日午後三時までにお知らせ下さい。(ご予約は確実に)  
 \*電話で連絡下さる方は、月・水・金曜日の午前十時から午後三時までにお願ひします。☎〇九八・八七〇・七二〇  
 \*当日はバスの送迎もありますので、ご利用の方は那覇市のバレット久茂地前のバス停に午後一時までに集まって下さい。  
 \*午後一時三十分に出発します。  
 ※連絡のない方は、出席しないものとします。

## 県支部協第六回定期総会議案(抜粋)

●はじめに  
 私たち高齢者は激動と変革の時代・二〇世紀を生きてきました。今後も退職後の生活を楽しく・豊かに過ごすためにも、自己研鑽と生きがいづくりを常に追求すると共に、私たち自身の暮らしを守る要求と運動を通し、安心して暮らせる社会を築くため、現・退一致の積極的な活動を推進していかねければなりません。

「安心・信頼、生きがいあふれる二一世紀、みんなと共に！」退職者パワーを遺憾なく発揮していきましょう。

●一年間を振り返って  
 ・昨年一月一六日、北部地区協が結成。与那覇誠勝会長を中心に役員、会員の協力のもとグラウンドゴルフ等、活発に活動しています。

●役員体制は女性三名を含む一五名体制で、幹事会も月一回の定例会と選挙時に臨時幹事会を開きました。週三回の常駐体制は維持したものの、中身

については今一つ工夫が必要で、

●社会福祉基金については県脳卒中等りハビリテーション推進協議会とみやこ学園に各々三十万円を寄付、関係者、団体に喜ばれました。

●情報労連の「沖縄ピースすてくじ」は台風のため中止されましたが、普天間基地包囲行動等NTT労組と共に闘ってきました。

●第二〇回参議院選挙では沖縄選挙区では糸数慶子氏が相手候補に九万五千票余の大差で、又、比例区では組織内候補の内藤正光氏が民主党では三位で当選しました。会員、ご家族関係各位に感謝します。

●県高齢者・退職者団体連

・県高齢者・退職者団体連

・県高齢者・退職者団体連

・県高齢者・退職者団体連

・県高齢者・退職者団体連

・県高齢者・退職者団体連

・県高齢者・退職者団体連

・県高齢者・退職者団体連



みやこ学園に30万円寄付

合会の第三回総会は五月一二日開催され、自治退を含む五組織が新体制でスタートしました。

### \*お知らせ\*

総会の前に、阿波根直孝氏による四〇分程の講演を行います。演題は「沖縄の地名・人名について」です。

#### ■レジユメ

一、地名のつけ方

二、集落(村)のでき方

イ 村の意味

ロ 旧家、御嶽が中心

ハ 地理的条件

ニ 方位による地名

三、位置による地名

イ 上(上里、上原)

中(中里、中原)

下(下里)

ロ 大(大城、大里)

中(中城、中里)

小(小城)

ハ 海岸(与那、与那城、与那原)

砂地(兼久)

四、二村併称について

知念、玉城、小谷、新里

五、家名(御殿、殿内)

屋号と姓と童名

六、歴代家系にてくる人名

七、その他(那覇)

民俗地図よりみた地名  
 例、久茂地、美栄橋  
 底田原、佐久原  
 大石原、寄宮など



